

電力会社用系統連系申込資料集 (東京電力様向け)

ハイブリッド型蓄電システム

パワコン型式 : ESS-HP1L1

システム型式 : ESS-H1L1

- ・系統連系申請書類につきましては、電力会社様より申請者の方が必ず原本を入手頂きますようお願い致します。
- ・参考記入例と原本が異なる場合は、同様の記入項目に参考記入例を基にご記入ください。

ニチコン株式会社

ハイブリッド型蓄電システム系統連系申請におけるポイント

- ・JET認証書は、本ハイブリッド型蓄電システムに付属しているJET認証書のコピーを提出してください。
- ・本ハイブリッド型蓄電システムは、多数台連系対応型1の単独運転防止機能に対応しています。
- ・本ハイブリッド型蓄電システムは、JEM1498 補足情報追加に伴う能動的単独運転検出方式に対応しています。
- ・本ハイブリッド型蓄電システムは、押し上げ効果はありません。
- ・本ハイブリッド型蓄電システムの接続可能容量以上に太陽電池モジュールを接続する場合は、太陽光パワコンを増設して、合計14kWまで対応可能です。
- ・本ハイブリッド型蓄電システムは余剰配線のみの対応になります。
- ・1電力契約につき接続できるハイブリッド型蓄電システムは1台のみになります。
- ・他の蓄電システムとの併設は出来ません。
- ・整定値は、電力会社様から変更指示がある場合、系統連系前に確実に設定を変更してください。
- ・申請書類の入手は、下記東京電力様ホームページあるいは、東京電力様の営業所より入手お願いします。

<http://www.tepco.co.jp/workshop/index-j.html>

(記 入 例)

供給電圧が低圧のお客さま用

東京電力株式会社 宛

電力受給契約申込書 (低圧：再生可能エネルギー発電設備用)

「再生可能エネルギー発電設備からの電力受給に関する契約要綱」を承認のうえ、次の再生可能エネルギー発電設備 (以下「再生可能エネルギー発電設備」という。)等を東京電力株式会社 (以下「東京電力」という。)の電力供給設備に連系し、東京電力に再生可能エネルギー発電設備等から発生する電気を供給することを申込みます。

以下のいずれかに該当する場合には、本申込みは撤回するものとし、本申込みにもづく東京電力との受給契約が既に成立している場合であっても、当該受給契約が東京電力によって解除されることに同意します。

- ・電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法第6条にもとづき、経済産業大臣から受けた設備認定の効力が失われた場合
- ・東京電力が電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法施行規則第4条または第6条に定める「正当な理由」のいずれかに該当すると判断した場合
- ・東京電力が本申込みを承諾するにあたって、必要な協力を怠りない場合
- ・東京電力が算定した再生可能エネルギー発電設備等の系統連系に必要な費用を東京電力の定める支払期日までに支払わない場合
- ・受給開始希望日を経過してもなお再生可能エネルギー発電設備等から発生する電気の供給を開始しない場合 (ただし、特段の理由があると東京電力が認めた場合を除きます。)

また、本申込みに関して、以下の点についても、あわせて同意します。

- ・本申込みを撤回した場合、本申込みの内容の検討に要した費用等を東京電力に支払うこと

【申込者】 (赤枠内はご本人さまをご記入ください。なお、お申込みにあたり工事店・メーカー等に委任する場合は委任先をご記入ください。)

住所 東京 (都) 県千代田市 (市) 区 内幸町△-□

① ふりがな どうぞん たろう
 お客さま名 東電 太郎 (東電印) (連絡先) 03-△△△△-××××

※設置場所における電気需給契約のご契約名義と同一のご名義 (法人名義でご契約されている場合は、法人名称・役職名・代表者名) をご記入ください。

「再生可能エネルギー発電設備からの電力受給に関する契約要綱」にもとづく電力受給の申込みから開始に必要な手続き (振込先口座の指定を除く。) を行うことを下記の者に委任いたします。

③ 住所 神奈川 (都) 県 横浜 (市) 区 中区△-□
 委任先 ○○工事店 太陽 次郎 (会社名・氏名) (連絡先) 045-△△△△-××××

【発電設備等】 お客さまの住所と設置場所が同一の場合は□にレをご記入ください。

④ 設置場所 □ 都 県 市・区・郡 ⑥

⑤ 設備 I D S1010123 C13 認定日 平成〇〇年△△月□□日 受給開始希望日 平成〇〇年△△月□□日

※お申込みの際には「認定通知書 (写)」を添付のうえ、「認定通知書」の内容と同一になるようご記入ください。
 なお、設備 I D を確認できない場合は、「再生可能エネルギー (固定価格買取制度) における買取価格は適用されません。」

種類 (要選択)	太陽光			風力・水力・地熱・バイオマス		複数種の再生可能発電設備を設置する場合のご記入ください。
インバータ台数	1台目 (1)	2台目 (2)	3台目 (3)	1台目	2台目	逆潮流を防止する装置の設置 1. 設置する 2. 設置しない ⑨
1. 発電設備	3,950 (W)	3,500 (W)	3,500 (W)	(W)	(W)	設置する場合は逆潮流を防止する装置を選択してください。 【太陽光・風力・水力 地熱・バイオマス】
2. インバータ	⑦ 4,000 (W)	2,800 (W)	2,800 (W)	(W)	(W)	
⑧ 1と2の小さい方 (*)	3,950 (W)	2,800 (W)	2,800 (W)	(W)	(W)	
発電出力 (*の厚紙毎の合計とし、0.1kW単位で小数を切り捨て)	9.5 (kW)					(kW)
その他自家発電設備等を設置する場合	種類	燃料電池・ガスエンジン・蓄電池・その他 ()			出力	3,000 (W)
⑩ 自家発電設備等からの逆潮流を防止する装置の設置	1. 逆潮流を防止する装置の設置により、自家発電設備等からの逆潮流は発生しないもの、当該発電設備等の併設により再生可能エネルギー電気の逆潮流電力量が増加しうる設備形態である。(押し上げ効果あり) 2. 逆潮流を防止する装置の設置により、自家発電設備等からの逆潮流は発生せず、再生可能エネルギー電気の逆潮流は、自家発電設備等を停止・解除する。(押し上げ効果なし) 3. 逆潮流を防止する装置を設置しない。 ①-該当する番号を□の中にご記入ください。					

受給電力量料金は、下記の口座へお振込みください。当方は東京電力の振込委託手続きの完了をもって代金を受領したものと認め、領収書の発行を省略します。なお、振込先を変更する際は、速やかに通知します。

【振込先口座】 (赤枠内はご本人さまをご記入ください。)

⑪ 口座カナ名義 トウ テン タロウ

※通帳1ページ目に記載されているカナ名義をご記入ください。

振込先 銀行・労働・信金 ○× 支店 〇× 金融機関 ○× 信用組合・農協

金融機関・店舗コード 1 2 3 4 1 2 3

② 当種 普通 1 2 3 4 5 6 7

※ゆうちょ銀行をご利用のお客さまは、振込用の店名・店舗コード・預金科目・口座番号をご記入ください。

(以下、東京電力記入欄)

申込受付日 平成 年 月 日 受付番号 受付者

記事欄 受領日 (受領から承認までの間に任意で発行できる承認印は1つです。)

お客さま番号 東京電力株式会社

ご記入いただきましたお客さまの個人情報につきましては、電気事業をはじめとする当社定款記載の事業において、契約の締結・履行、アフターサービス、設備等の保守・保全、アンケートの実施、商品・サービスの改善・開発、商品・サービスに関する広告・宣伝物の送付・勧誘・販売、関係法令により必要とされている業務その他これらに付随する業務を行うために必要な範囲内で利用させていただきます。個人情報利用目的につきましては、インターネットのホームページ (http://www.tepcoco.jp) でも確認いただくことができますので、こちらもあわせてご覧ください。

(2015/01)

【申込者】欄

※ご本人さまをご記入ください。

- ①住所 市区郡以下も詳しくご記入ください。
- ②印
- ③委任欄 お申込みを工事店・メーカー等に委任される場合は委任先の住所、会社名、氏名をご記入ください。

【発電設備等】欄

- ④設置場所 ①の住所と同一の場合は□にレをご記入いただくのみで、設置場所住所の記載は不要です。
- ⑤設備 I D 認定通知書に記載されている設備 I D (10桁) をご記入ください。
- ⑥認定日 認定通知書に記載されている認定日をご記入ください。
- ⑦1. 発電設備、2. インバータ、1と2の小さい方 種類・インバータ毎に出力をご記入ください。複数台ある場合は下記の図をご参照ください。
- ⑧発電出力 種類毎に「1と2の小さい方」の出力の合計値をご記入ください。(単位は0.1kWとし、小数点以下第二位を切り捨て)

【記入例の場合】

$$3,950W + 2,800W + 2,800W = 9,550W = 9.55kW \rightarrow 9.5kW$$

- ⑨複数種の再生可能発電設備を設置される場合 逆潮流を防止するリレーの設置有無について、ご記入いただき、設置される場合は、逆潮流を防止する対象設備を選択してください。
- ⑩裏面をご参照ください。

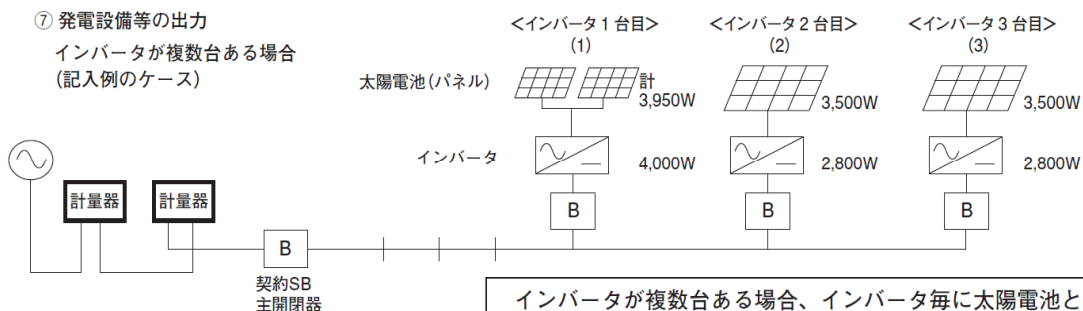
【振込先口座】欄

※ご本人さまをご記入ください。

- ⑪口座カナ名義 姓と名の間は1文字あけてご記入ください。

⑦ 発電設備等の出力

インバータが複数台ある場合 (記入例のケース)



インバータが複数台ある場合、インバータ毎に太陽電池とインバータの出力についてご記入ください (1)~(3))。

- 複写式の申込書1枚目、2枚目は切り離さず2枚ともご提出願います。ご提出いただいた申込書については、受付後に2枚目をお客さま控えとしてお返しいたします。
- 要綱は切り離してお客さまにて保管願います。
- 裏面もご参照願います。

(2015/01)

電力受給契約申込書 (低圧：再生可能エネルギー発電設備用)

「再生可能エネルギー発電設備からの電力受給に関する契約要綱」を承認のうえ、次の再生可能エネルギー発電設備 (以下「再エネ発電設備」という。)等を東京電力株式会社 (以下「東京電力」という。)の電力供給設備に連系し、東京電力に再エネ発電設備等から発生する電気を供給することを申込みます。

以下のいずれかに該当する場合には、本申込みは撤回するものとし、本申込みにもとづく東京電力との受給契約が既に成立している場合であっても、当該受給契約が東京電力によって解除されることに同意します。

- ・電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法第6条にもとづき、経済産業大臣から受けた設備認定の効力が失われた場合
- ・東京電力が電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法施行規則第4条または第6条に定める「正当な理由」のいずれかに該当すると判断した場合
- ・東京電力が本申込みを承諾するにあたって、必要な協力に応じない場合
- ・東京電力が算定した再エネ発電設備等の系統連系に必要な費用を東京電力の定める支払期日までに支払わない場合
- ・受給開始希望日を経過してもなお再エネ発電設備等から発生する電気の供給を開始しない場合 (ただし、特段の理由があると東京電力が認めた場合を除きます。)

また、本申込みに関して、以下の点についても、あわせて同意します。

- ・本申込みを撤回した場合、本申込みの内容の検討に要した費用等を東京電力に支払うこと

【申込者】 (赤枠内はご本人さまがご記入ください。なお、お申込みにあたり工事店・メーカー等に委任する場合は委任先をご記入ください。)

住所	東京 (都) 県 千代田 市 (区) 郡 内幸町99-99-99
ふりがな お客さま名	とうでん たろう 東電 太郎 (東電) (連絡先) 03-9999-9999
※設置場所における電気需給契約のご契約名義と同一のご名義 (法人名義でご契約されている場合は、法人名称・役職名・代表者名) をご記入ください。	
「再生可能エネルギー発電設備からの電力受給に関する契約要綱」にもとづく電力受給の申込みから開始に必要な手続き (振込先口座の指定を除く。) を行うことを下記の者に委任いたします。	
住所	東京 (都) 県 千代田 市 (区) 郡 内幸町11-11-11
委託先 (会社名)	認定通知書に記載されている設備ID (10桁) をご記入ください (連絡先) 03-1111-1111

【発電設備等】 ← お客さまの住所と設置場所が同一の場合 **認定通知書に記載されている認定日をご記入ください**

設置場所	<input checked="" type="checkbox"/> 都・県 市・区・郡	設備ID	S000123C13	認定日	平成〇〇年△△月□□日	受給開始希望日	平成〇〇年△△月□□日
※お申込みの際には「認定通知書 (写)」を添付のうえ、「認定通知書」の内容と同一になるようご記入ください。 なお、設備IDを確認できない場合は、「再生可能エネルギーの固定価格買取制度」における買取単価は適用されません。							
再エネ発電設備の概要	種類 (要選択)	太陽光パネルの設備容量を記入ください		風力・水力・地熱・バイオマス		複数種の再エネ発電設備を設置する場合のみご記入ください。	
	インバータ台数	1台目	2台目	1台目	2台目	逆潮流を防止する装置の設置	
	1. 発電設備	3,950 (W)	5,900 (W)	5,900 (W)		1. 設置する 2. 設置しない	
	2. インバータ	5,900 (W)	3,950 (W)			設置する場合は逆潮流を防止する装置を選択してください。	
1と2の小さい方 (*)	3,950 (W)				風力・水力・地熱・バイオマス		
発電出力 (*の種類の合計とし、0.1kW単位で端数を切り捨て)		3.9 (kW)				0.1kW単位で、端数切捨てしてください	
その他自家発電設備等を設置する場合	種類	燃料電池・ガスエンジン・蓄電池・その他 ()		出力	(W)		
自家発電設備等からの逆潮流を防止する装置の設置	1. 逆潮流を防止する装置の設置により、自家発電設備等からの逆潮流は発生しないものの、当該発電設備等の併設により再生可能エネルギー電気の逆潮流電力量が増加しうる設備形態である。(押し上げ効果あり) 2. 逆潮流を防止する装置の設置により、自家発電設備等からの逆潮流は発生せず、再生可能エネルギー電気の逆潮流は、自家発電設備等を停止・解列する。(押し上げ効果なし) 3. 逆潮流を防止する装置を設置しない。						
							2 ← 該当する番号を□の中にご記入ください。

受給電力量料金は、下記の口座へお振込みください。当方は東京電力の振込委託手続きの完了を待たずとも認め、領収書の発行を省略します。なお、振込先を変更する際は、速やかに通知します。

【振込先口座】 (赤枠内はご本人さまがご記入ください。)

口座カナ名義 ※通帳1ページ目に記載されているカナ名義をご記入ください。	トウテン タロウ						
振込先 金融機関	〇×	銀行	労働・信金	〇×	支店	預金科目	口座番号 ※右詰でご記入ください。
金融機関・店舗コード		信用組合・農協				1. 普通 2. 当座 4. 貯蓄	1 2 3 4 5 6 7
ゆうちょ銀行をご利用のお客さまは、振込用の店名・店舗コード・預金科目・口座番号をご記入ください。							

(以下、東京電力記入欄)

平成 年 月 日 上記の申込を承諾いたします	受付番号	扱い
※ただし、「電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法施行規則」4条・6条に該当することが判明した場合はこの限りではありません。 ※受給開始日・連系上の諸条件についてはお客さまのご要望を踏まえ別途協議させていただきます。	受領日 (受領から承諾までの間に年度を跨ぐ場合のみ記載いたします。)	
お客さま番号		
東京電力株式会社		

印紙税申告納付につき趣町
税務署承認済

ご記入いただきましたお客さまの個人情報につきましては、電気事業をはじめとする当社定款記載の事業において、契約の締結・履行、アフターサービス、設備等の保守・保全、アンケートの実施、商品・サービスの改善・開発、商品・サービスに関する広告・宣伝物の送付・勧誘・販売、関係法令により必要とされている業務その他これらに付随する業務を行うために必要な範囲内で利用させていただきます。個人情報の利用目的につきましては、インターネットのホームページ (http://www.tepeco.co.jp) でもご確認いただくことができますので、そちらもあわせてご覧ください。

低圧電線路との連系協議依頼票

東京電力株式会社 殿

この様に記入ください

京電力記入欄

発電設備等	太陽光	<input checked="" type="radio"/>
	ガスエンジンコージェネレーション	
	燃料電池	
	その他 (蓄電池)	<input checked="" type="radio"/>

受付No			
依頼受付	年	月	日
回答	年	月	日
連系可否	可	否	扱 者

お客さま名	東電 太郎 様	連絡先	(協議者) テブコ電設(株) 分電 太郎 様 (住所) 〒 1111-1111
お客さま番号			
設置場所住所	千代田区内幸町99-99-99 TEL 03 - 9999 - 9999		千代田区内幸町11-11-11 TEL 03 - 1111 - 1111

契約種別・容量	低圧電灯 单相 ③・2 線式 10 A ・ kVA 低圧電力 三相3線式 kW	お客様の契約内容を記入してください
---------	--	-------------------

連系希望日	希望日を平成 年 月 日として具体的に別途協議する
-------	---------------------------

運用申合書	郵送希望 (有・無) _____ 郵送先 (住所) 〒 _____ (名義) _____ (住所) 〒 _____ TEL _____
-------	---

注1: 要綱によるご契約の場合、ご記入は不要です。
注2: 郵送希望の場合、当社より運用申合書を送付しますので、捺印のうえ1部を連系希望日までに返送願います。

主任技術者	外部委託【法人()・個人()・その他()】・統括・選任・兼任・許可・その他() (年 月 日 号)
-------	--

この様に記入ください

太陽光発電設備の仕様を記入してください

連系条件	逆潮流 <input checked="" type="radio"/> (余剰電力売電希望 <input checked="" type="radio"/> ・ 無) ・ 無
------	--

発電設備等概要①	種類	メーカー※1	○○○○	型式※1	△△△-△△△
	容量※1	<input checked="" type="checkbox"/> 太陽光	太陽電池 3.95 kW	(E) ユール出力※2	395 W × 直列 5 枚 × 並列 2 枚
		<input checked="" type="checkbox"/> 蓄電池	蓄電池 5.9 kW	(E) ユール出力※2	W × 直列 枚 × 並列 枚
	インバータ・系統連系保護装置	認証区分	<input checked="" type="radio"/> 認証品 ・ 非認証品		
自立運転		<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無		系統連系保護装置	<input checked="" type="radio"/> 内蔵 ・ 別置
メーカー		ニチコン(株)		型式	ESS-H1L1(システム), ESS-HP1L1(パワコン)
電気方式		单相2線式		定格出力	5.9 kW kVA

発電設備等概要②	種類	メーカー※1		型式※1	
	容量※1	<input type="checkbox"/> 太陽光		(E) ユール出力※2	W × 直列 枚 × 並列 枚
		<input type="checkbox"/> 蓄電池		(E) ユール出力※2	W × 直列 枚 × 並列 枚
	インバータ・系統連系保護装置	認証区分	<input type="radio"/> 認証品 ・ 非認証品		
自立運転		<input type="radio"/> 有 ・ 無		系統連系保護装置	<input type="radio"/> 内蔵 ・ 別置
メーカー		発電設備等の増設計画がある場合は記入してください			
電気方式				定格出力	kW ・ kVA

発電設備等の増設・新設計画	計画有無	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無	実施時期	〇〇 年 〇 月 頃
	内容	○○○○○		

記入上の留意事項: ※1 発電部分とインバータが一体型の場合、ご記入は不要です。
※2 太陽光発電の場合のみ、ご記入願います。

ESS-H1L1記入例

保護機能の整定範囲および整定値一覧表(コジェネレーション発電設備等)

1. 保護機能の仕様および整定値

保護機能		申請整定値
直流分流出検出	検出レベル	285mA
	検出時限	0.5s

2. 保護リレーの仕様および整定値

保護リレー		申請整定値	整定範囲
交流過電圧 OVR	検出レベル	115V	110V,115V,120V
	検出時限	1.0s	0.5s,1.0s,2.0s
交流不足電圧 UVR	検出レベル	80V	80V,85V,90V
	検出時限	1.0s	0.5s,1.0s,2.0s
周波数上昇 OFR	検出レベル	51.0Hz	50.5Hz,51.0Hz,51.5Hz
	検出時限	1.0s	0.5s,1.0s,2.0s
周波数低下 UFR	検出レベル	47.5Hz	47.5Hz,48.0Hz,48.5Hz,49.0Hz,49.5Hz
	検出時限	1.0s	0.5s,1.0s,2.0s
復電後一定時間の遮断装置投入阻止		300s	10s,60s,150s,300s
電圧上昇抑制機能	進相無効電力制御	/	/
	出力制御	109.0V	107.0,107.5,108.0,108.5,109.0,109.5, 110.0,110.5,111.0,111.5,112.0V

3. 単独運転検出機能の仕様および整定値

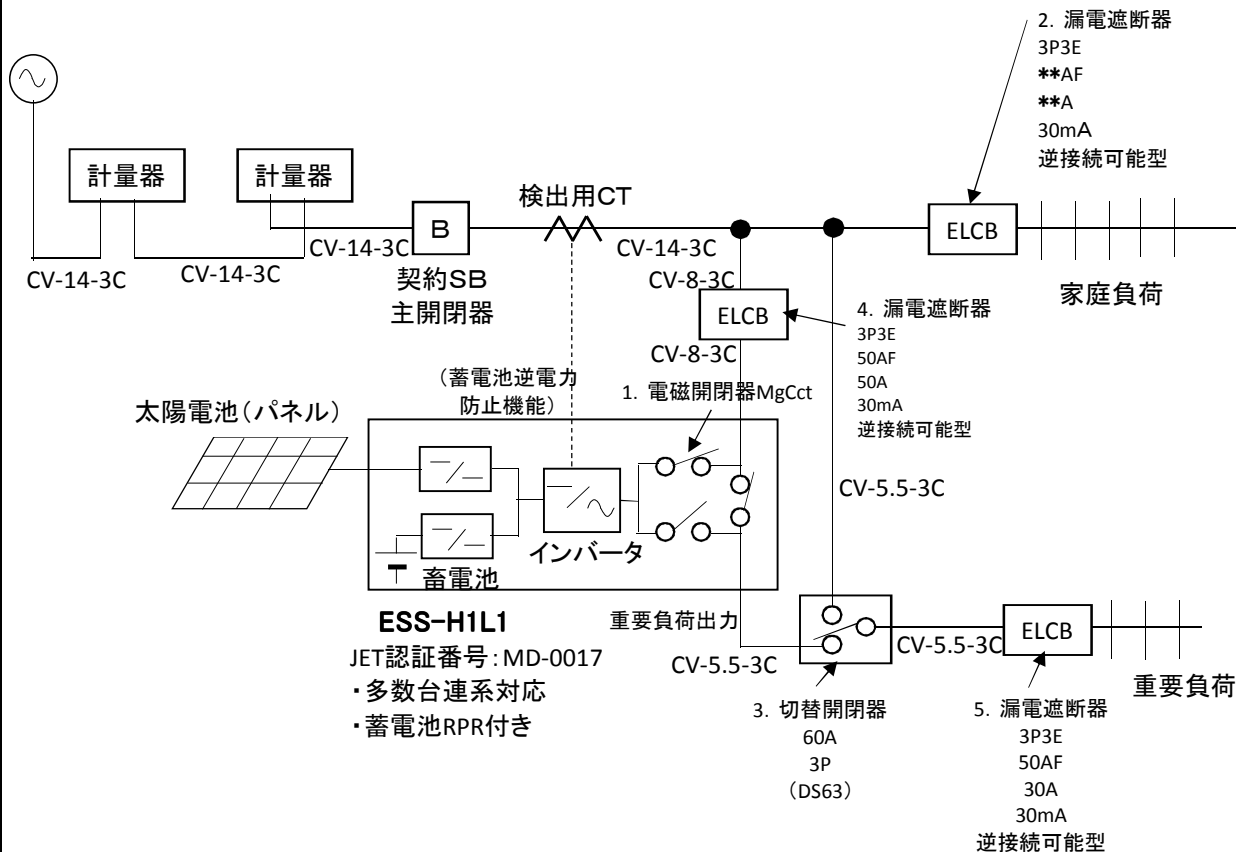
検出方式		申請整定値	整定範囲
受動的 方式	電圧位相跳躍	±10°	±10°, ±15°, ±20°
	3次高調波電圧歪急増	0.5s	固定
	周波数変化率 ()	/	/
能動的 方式	周波数シフト	定格周波数±5%	固定
	スリップモード周波数シフトス 有効電力変動 無効電力変動	周波数	/
	(テップ注入付 周波数フィードバック)	0.2s	固定

4. 備考

記入用紙は、営業所様にお問い合わせください。

**整定値は、電力会社様の変更指示がある場合、
系統連系前に確実に設定変更してください。**

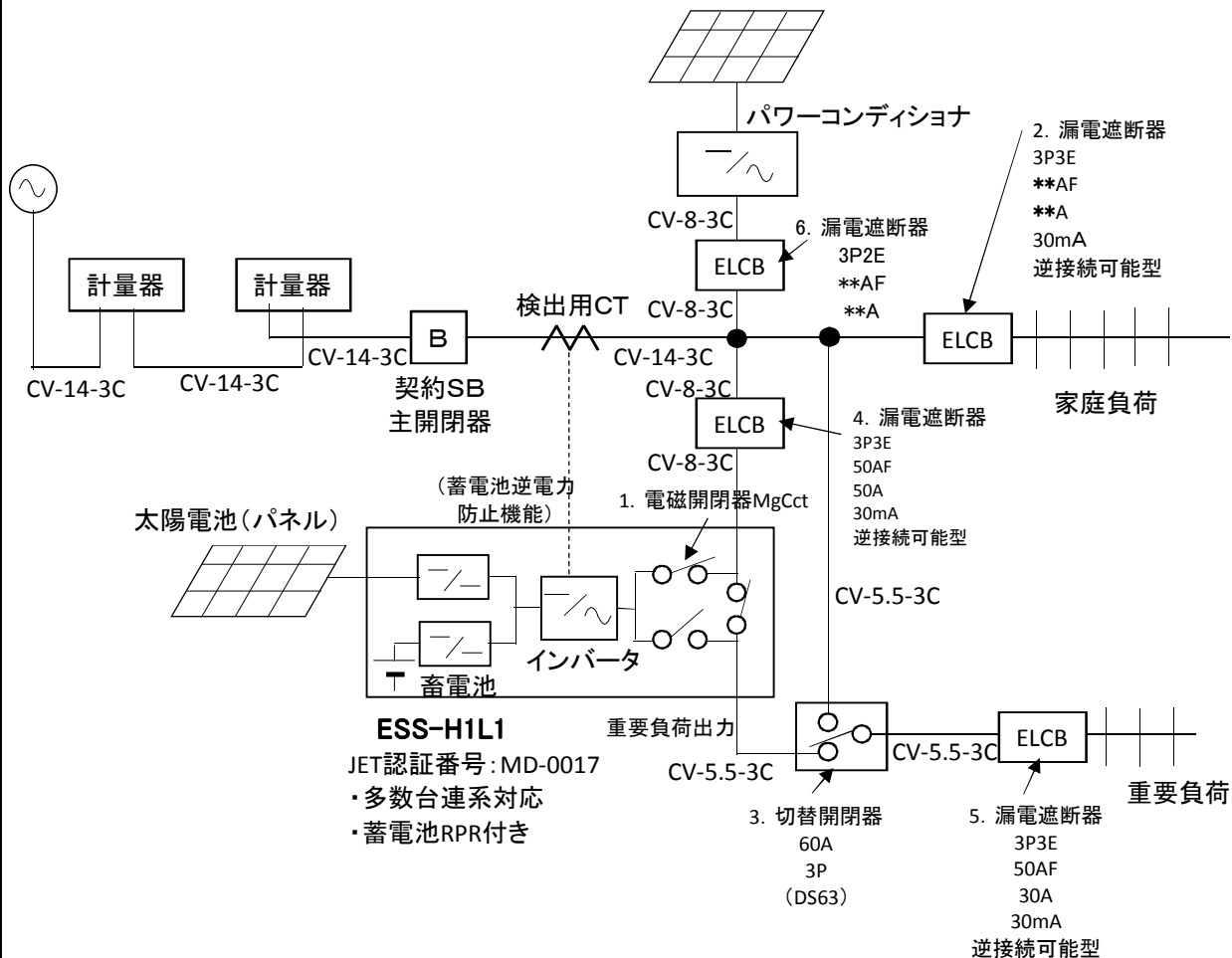
ESS-H1L1記入例



現場・現状に合わせて作成ください。

記入用紙は、営業所様にお問い合わせください。

ESS-H1L1記入例 外付け太陽光発電設備がある場合



現場・現状に合わせて作成ください。

記入用紙は、営業所様にお問い合わせください。

参考資料

発電設備に関する資料

機器名称	記号	メーカー	型式	仕様	備考
1. 配線用開閉器 パワーリレー	MgCtt	Panasonic	AHES4291	AC 277V 35A	ESS-HP1L1、 ESS-H1L1に内蔵
2. 漏電遮断器	ELCB	〇〇〇	〇〇〇	3P3E/**AF/**A/3 0mA/**秒以内/逆 接続可能型	構内主幹用
3. 切替開閉器		日東工業(株)	DS63 3P 60A	3P/60AF/60A	非常時兼用コンセント切替用
4. 漏電遮断器	ELCB	日東工業(株)	GE53WC 3P 50A F30	3P3E/50AF/50A/3 0mA/0.1秒以内/逆 接続可能型	ハイブリッド蓄電システム用
5. 漏電遮断器	ELCB	日東工業(株)	GK53WN 3P 30A F30	3P3E/50AF/30A/3 0mA/0.1秒以内/逆 接続可能型	非常時兼用コンセントブレーカ
6. 漏電遮断器	ELCB	〇〇〇	〇〇〇	3P*E/**AF/**A/3 0mA/**秒以内/逆 接続可能型	太陽光発電システム用
配線用遮断器	MCCB				

記載内容は、現場・現状に合わせて修正ください。

記入用紙は、営業所様にお問い合わせください。